

令和4年3月2日

受 講 報 告 書

栗山町議会議長 鵜 川 和 彦 様

栗山町議会議員 三 田 源 幸



このたび、下記のとおり受講いたしましたので報告します。

記

- 1 研 修 日 令和4年1月31日
- 2 目 的 オンラインによる研修会 受講
- 3 研修内容
オンライン議会最前線 実践と可能性
基調講演「DXとデモテックで地方から・議会からかえていけ」
北川 正恭氏（早稲田大学名誉教授、元三重県知事）
「討論の広場と議事機関としての議会とオンライン」
廣瀬 克哉氏（自治体議会改革フォーラム呼びかけ人代
表、法政大学総長）
実践報告 取手市議会、大津市議会、知立市議会
ディスカッション
- 4 関係書類 別紙のとおり



オンライン議会最前線

実践と可能性

ローカル・マニフェスト推進連盟
オンライン研修会

オンライン開催

1/31月
14:00-16:30

2020年の新型コロナウイルス感染症は、議会活動にも大きな影響をあたえました。初期においては専決処分や一般質問のとりやめなどの事例が一部報道されましたが、多くの議会では自治体の議事機関としての機能を果たすべくさまざまな工夫によりその機能の発揮や維持への取り組みが行われています。

「議員が集まって議論する」という議会の本質的なありかたについて、その本質を問い直し、非常事態における議会機能の維持とさらなる活動展開へ、オンラインを活用する議会が一気に広がり、さまざまなオンライン議会の活動が展開されています。

なぜオンラインに取り組むのか。非常事態以外でも活用すべきか。本会議でも可能なのか。先進事例の報告と必要な環境整備、条例改正など今後のオンライン議会の可能性を議論します。
ぜひご参加ください。

基調提起

「DXとデモテックで地方から・議会から変えていけ」

北川 正恭

早稲田大学名誉教授、元三重県知事



基調講演

「討論の広場と議事機関としての議会とオンライン」

廣瀬 克哉

自治体議会改革フォーラム呼びかけ人代表
法政大学総長



実践報告

「デモテック前進！
デジタルとオンラインで議会がかわる」

齋藤 久代

茨城県取手市議会議長

岩崎 弘宣

同議会事務局次長

取手市議会

ディスカッション

コーディネーター

廣瀬 克哉
自治体議会改革フォーラム呼びかけ人代表
法政大学総長

パネリスト

齋藤 久代

取手市議会議長

岩崎 弘宣

取手市議会事務局次長

清水 克士

大津市議会議長

中野 智基

知立市議会議長

田中 健

知立市議会議員・議会DX推進PT座長

実践報告

「コロナと非常事態に備える！
オンライン本会議実現へのミッションロードマップ」

清水 克士

滋賀県大津市議会議長

大津市議会

実践報告

「もっと市民に開いていく！
議会DXの推進でチャンスロスをなくせ」

中野 智基

愛知県知立市議会 議長

田中 健

同議会DX推進PT座長

知立市議会

日時 2022年1月31日(月) 14時から16時30分まで

会場 Zoom ミーティング

対象 議員、首長、議会事務局・自治体職員、市民等

参加費 議員 5,000円(税込)

一般(市民・議会事務局職員等) 2,000円(税込)

申込期限 2022年1月28日(金) 17時

お申込

<http://www.local-manifesto.jp/gikaigiin/news/2021121300013/>

《注意事項》1. お申し込み前にホームページ記載の留意事項を必ずご確認ください。

2. 請求書払いのご希望は専用フォームにて発行手続きをしてください。 [こちらからお申し込みください](#)

《問合せ先》

事務局：早稲田大学マニフェスト研究所（担当：山内、亀井） 電話番号：03-6214-1315 メール：manif@maniken.jp



件名 中野真里様:LM推進連盟より 請求書発行の申込を受け付け
ました
送信者 "ローカル・マニフェスト推進連盟事務局" <mani@maniken.jp>
宛先 gikai-jimukyoku@town.kuriyama.hokkaido.jp
送信日時 2022年01月28日(金) 08:55:57

中野真里 様

お世話になっております。

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局（早稲田大学マニフェスト研究所内）です。

【1/31】「オンライン議会最前線 実践と可能性」（オンライン開催）につきまして、請求書発行のお申込みを受け付けました。
発行準備が整い次第、1週間程度を目安に郵送にてお届けしますので、恐れ入りますが、少々お待ちください。

なお、何かご不明な点がございましたら下記問い合わせ先までご連絡ください。
何卒宜しくお願い致します。

ご登録内容

参加イベント名 : 【1/31】「オンライン議会最前線 実践と可能性」（オンライン開催）

チケット（1）枚数（議員） : 4

チケット（2）枚数（一般） :

参加者氏名 : ・藤本光行（北海道栗山町議会議員、1/31研修会参加）

・佐藤則男（北海道栗山町議会議員、1/31研修会参加）

・土井道子（北海道栗山町議会議員、1/31研修会参加）

・三田源幸（北海道栗山町議会議員、1/31研修会参加）

請求書お宛名 : 栗山町議会

請求書但し書/日付 : オンライン議会最前線 実践と可能性（令和4年1月31日）

参加費として

郵便番号 : 069-1512

郵送先住所 : 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地 栗山町議会事務局

ご担当者様氏名 : 中野真里

ご担当者様メールアドレス（大・小文字無視） : [gikai-](mailto:gikai-jimukyoku@town.kuriyama.hokkaido.jp)

jimukyoku@town.kuriyama.hokkaido.jp

ご担当者様電話番号 : 0123-73-7517

請求書原本・データ : 原本を郵送

領収書原本・データ : 原本を郵送

備考 :

<問合せ先>

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局

（早稲田大学マニフェスト研究所内／担当：亀井・山内）

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町517-1 ドラード早稲田402

TEL 03-6214-1315 FAX 03-6214-1186

E-mail mani@maniken.jp

日 時	令和 平成 4 年 1 月 31 日 14:00 ~ 16:30
視 察 先	オンライン研修会
調査事項	ローカルマニフェスト推進連盟「オンライン議会最前線 実践と可能性」
対 応 者	ローカルマニフェスト推進連盟
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	1. オンライン議会の先進議会の実践報告 2. オンラインによる基調講演 三市による実践報告 パネルディスカッション ①基調提起 北川正恭氏 (早稲田大学名誉教授、元三重県知事) 「DXとデモテックで地方から、議会から変えていけ」 ・このコロナ禍の時代をどのようにとらえるか、異変事態であるがこれがニューノーマルな普通の状態になる。 ・今議会が開かれない議会は議員の仕事放棄である。 ・この状況を変えなくてはならない。リモート、オンラインにより議会を開ける形に地方から変える。 ②基調講演 廣瀬克哉氏 (自治体改革研究所代表、法政大学総長) 「討論の広場と議事機関としての議会とオンライン」 ・いま問われる本気の危機管理 ・議場に集まらなかったことを本気で想定して備えているか ・不慣れのデメリットは小さい < 機能なくなるデメリットは大きい ・今回のコロナは最後ではなく、もっと深刻になるかもしれない ・社会の広い範囲でオンラインコミュニケーションをしている人は多い ・参集に会議ができない場合への備え、先行者に学ぶ ・今、法制備をするべき